

# 令和3年度 生活環境部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・環境	<b>政策展開の方向性</b>							
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。							
	<b>令和3年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>							
	01-01 人と自然の共生							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みます。</li> <li>・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進します。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に留意しつつ、時機に即したテーマを取り入れ、対象のライフステージに応じた学習機会の提供を図ります。</li> <li>・快適で美しい街並みづくりを推進するため、市民協働による緑化の取組を引き続き支援します。令和3年度も「花のある街並みづくり運動」に参加している自治会等に対して、市民憲章推進協議会が実施する花苗の斡旋・助成を支援するとともに、水遣り等の管理活動の支援として「活動協力金」を助成します。</li> </ul>							
	01-02 循環型社会の形成							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とする「江別市一般廃棄物処理基本計画(令和3年3月策定)」に基づき、発生抑制(リデュース)と再利用(リユース)の2Rを最優先として取り組み、持続可能な循環型社会の構築を推進します。</li> <li>・食品ロスの問題について、「持続可能な開発のための目標(SDGs)」において重要な柱として位置づけられるなど、国際的な課題となっており、国内においても令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されたことなどを踏まえ、引き続き講習会などソフト事業や関係機関等と連携を図りながら啓発を行うなど、食品ロス削減に努めます。</li> <li>・プラスチックごみによる海洋汚染問題の対策として、不法投棄や不適正排出物の迅速な回収などのほか、マイカップ運動等の啓発を進めるなど、プラスチック製使い捨て容器の削減に努めるとともに、現在、国では「プラスチック資源循環戦略」によるプラスチック容器・製品の高度リサイクル研究を進めており、今後もその動向を注視してまいります。</li> <li>・大型ごみ排出者の了解を得て、スキー・スノーボード、学習机をピックアップ・保管後、市民に無料で提供する大型ごみリユース事業の啓発を進め、再使用(リユース)を推進していきます。</li> <li>・ボランティア等による地域の清掃活動で使用する公共ごみについて、現在の40リットル袋のほかに、ごみステーションの清掃時の使い勝手の点から要望のあった少量袋(10リットル袋)を作成・配布し、地域環境の保全を進めていきます。</li> <li>・令和2年10月から、高齢者世帯等に対する「ごみ出し困難者への戸別収集」と収集業務における労働環境の改善や農村地区での収集回数の適正化を目的とした「ごみ収集日の見直し」を実施し、今後も社会環境や市民ニーズの変化を踏まえながら、これらの取り組みを検証してまいります。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	<b>目標</b>
	環境に配慮した生活をしている市民割合		%	68.9	69.8	74.8	70.5	↗
	緑に親しめる空間があると思う市民割合		%	88.7	90.2	93.3	92.2	↗
市民1人1日当たりのごみ排出量		g/日	960	911	881	892	↘	
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	1,069	1,060	1,153	↗	
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	100	100	100	↗	
「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	65.0	62.0	53.0	↗	

政策 04 安全 ・ 安心	<b>政策展開の方向性</b>																																		
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。																																		
	<b>令和3年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>																																		
	04-01 安全な暮らしの確保																																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員による街頭指導を継続して行うとともに、市内団体との協力により交通安全イベント等で啓発を実施します。また、交通教育指導員による交通安全教室を開催し、交通安全教育を推進します。さらに、交通安全対策基本法に基づいた「第11次江別市交通安全計画」を作成します。</li> <li>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談できる場を提供することを目的に、多様化する市民のニーズに対応できる相談体制の充実に努めます。また、広報誌やホームページ等により利用促進を目指すとともに、的確なアドバイスができるよう、市民相談員、家庭生活相談員に対する研究機会の確保を図ります。</li> <li>・安定的、継続的、かつ安価な墓所を市民に提供していきます。また、墓所の適正管理を図っていくため、墓所使用者の現況調査を計画的に実施し、苑内の環境整備を行います。</li> </ul>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>78.2</td> <td>81.9</td> <td>83.1</td> <td>85.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>災害対策が充実し安心と思う市民割合</td> <td>%</td> <td>52.1</td> <td>55.9</td> <td>56.2</td> <td>54.2</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>消防・救急活動に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>89.5</td> <td>93.5</td> <td>92.9</td> <td>93.3</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標																												
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗																												
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗																												
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗																												
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	20	18	18	↗																													
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	54.1	51.0	49.9	↗																													
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	87.3	131.4	130.0	↗																													

政策 08	<b>政策展開の方向性</b>						
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。						
協 働	<b>令和3年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>						
	08-01 協働のまちづくりの推進						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例第29条に基づき令和2年度に設置した自治基本条例検討委員会について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催が延期となったため、令和3年度も引き続き、条例の規定などについて検討を行います。</li> <li>・市民自治によるまちづくりが推進されるよう、自治基本条例に掲げる基本理念や基本原則などについての理解促進のため、引き続き、市民との協働により作成したリーフレット等による啓発を行います。</li> <li>・ワークショップを開催し、より分かりやすく親しみやすい市民の意見を反映した啓発リーフレットを新たに作成します。</li> <li>・将来のまちづくりを担う子どもたちに「協働」の意識啓発を図るため、引き続き、小学生にクリアファイル・中学生にパンフレットを配付するほか、早朝ミニ講座を実施します。</li> <li>・自治会連絡協議会及び江別不動産業協会との連携により自治会への加入を促進し、活動の活性化を図ります。</li> <li>・自治会活動を支援するため、引き続き、えべつ地域活動運営セミナー等を実施するとともに、各自治会が抱える問題等、現状を把握することを目的とした自治会アンケート調査を実施します。</li> <li>・市民協働の理念を広く周知し、地域の課題解決が図られるよう、引き続き、協働のまちづくり活動支援事業を実施するほか、市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップを開催、市民活動情報誌を発行します。</li> </ul>							
<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>R元年度</b>	<b>目標</b>
協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合		%	23.1	21.7	23.1	34.1	↗
お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合		%	42.7	48.6	51.8	50.6	↗
<b>生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>							
「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度		%	38.7	35.1	33.0	37.5	↗
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した事業数		件	10	11	11	11	↗
「自治会活動等支援事業」 えべつ地域活動運営セミナーへの参加者数		人	—	40	34	57	↗

政策 09 計 画 推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。							
	さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>令和3年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>							
	<b>09-01 自主・自立の市政運営の推進</b>							
	・市民サービス向上のため、平成26年度から住民票の写しや戸籍全部事項証明など各種証明書のコンビニ交付を実施しており、窓口の密を少しでも緩和することが期待できることから、さらなる利用促進に向け、引き続き広報誌やホームページ等を活用した広報活動を行います。							
	<b>09-03 男女共同参画による市政運営の推進</b>							
	・男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画基本計画中間見直し版(2019年度～2023年度)に基づき、セミナーの開催やリーフレット配布等による啓発を行います。 ・パートナーシップ制度導入について検討します。							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	<b>目標</b>
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	66.0	62.3	73.2	↗
行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	71.0	70.0	79.7	↗	
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	48.5	46.5	53.1	↗	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	2,722	2,781	3,591	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考え方が必要だと思う市民割合		%	55.6	77.8	74.7	79.0	↗	

## 2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

## 3. 生活環境部の資源

		実 績			予 算 額	
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	1,983,785	1,975,302	2,009,595	2,184,296	2,188,497
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	1,983,785	1,975,302	2,009,595	2,184,296	2,188,497
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	66.00	68.00	66.00	67.00	68.00
	平均単価 (b)	7,618	7,627	7,687	7,741	7,602
	人件費 (a×b)	502,788	518,636	507,342	518,647	516,936
総 額		2,486,573	2,493,938	2,516,937	2,702,943	2,705,433